

意見交換会実施報告書

令和 6 年 12 月 18 日

裾野市議会議長 様
広報広聴委員会委員長 様

報告者 増田 祐二

1. 意見交換会の概要

開催日時	令和 6 年 11 月 30 日 14 時 35 分 ~ 16 時 10 分	
開催場所	裾野市シルバー人材センター2F	
代表者 (委員会名)	厚生文教委員会	
出席議員	増田祐二、勝又豊、賀茂博美、佐野利安、中村純也、大橋勝彦	
参加市民数 (団体名)	16 人 (公社裾野市シルバー人材センター理事、事務局)	
実施内容	議会報告	なし
	意見交換	シルバー人材センターの運営状況を共有し、需要対して会員のマッチングができず、受注減や会員減に繋がってしまっている現状などの課題に対する意見交換を行なった。

2. 市民の質問・意見等

質問と回答など	<p>現在のシルバー人材センターには、①会員数の減少（特に男性）②女性部会がない、③会員の高齢化、④事務的な仕事がない、⑤インボイス制度による税負担問題（契約方法の見直しデジタル化）と、大きく 5 つの課題がある。理事と課題を共有し、それぞれの知見でアイデア等を出し合った。</p> <p>入会のきっかけは、家にいるより働いた方が良いと金銭的な理由など挙げられるものの、生きがいや健康促進という付加価値に意義を感じ更新している方が多く、幅広い価値観を見出すアイデアを求められた。また市が 2023 年度から県シルバーの賛助会員を抜けたとの情報提示があり、再加入してほしいとの要望があり、委員会審査等で確認する旨を伝えた。後日、委員長が担当課に確認し現時点での市の考えを事務局長に伝えている。</p>
---------	---